

## I 組織の使命

病院局では管理部のもと、市立函館病院、市立函館恵山病院、市立函館南茅部病院が病院事業を、市立函館病院高等看護学院が看護師養成事業を運営します。

病院局のミッション（使命）は、  
「地域住民の方々に最良の医療を提供する」ことです。

このため、各施設の経営健全化に努めるとともに、市立函館病院は、高度急性期・急性期医療を担い、道南圏の中核医療機関として救命救急センターをはじめ様々な役割を果たし、市立函館恵山病院と市立函館南茅部病院は、急性期や慢性期医療を担い、それぞれの地域において初期医療や救急医療などを提供する施設としての役割を果たします。

また、市立函館病院高等看護学院は、医療者としての素養を育み、専門的知識や技術を習得するとともに、温かい心を持つ看護師を社会に送り出します。

## II 組織の基本方針

### ○ 管理部

- ・ 病院局長のもと、3病院事業と1看護師養成事業の健全な運営に努めます。

### ○ 市立函館病院

- ・ 道南圏域における救急医療、災害医療を支えます。
- ・ 地域の医療機関との連携を深め、地域医療の充実に努めます。
- ・ 高度・先進医療を担い、患者さん中心のチーム医療を提供します。
- ・ 地域医療を支える優れた医療人を育成します。
- ・ 公共の役割を担いつつ、健全な経営に努めます。

### ○ 市立函館恵山病院・市立函館南茅部病院

- ・ 安全な医療を目指します。
- ・ 高度医療機関と連携して地域医療の確保に努めます。
- ・ 保健・福祉と協働して地域住民の健康づくりに貢献します。

### ○ 市立函館病院高等看護学院

- ・ 看護師として必要な専門的知識や技術を習得させます。
- ・ 医療チームの一員を担えるよう調和の取れた人間形成を目指します。

### Ⅲ 主要施策・事務事業

#### 1 安全な医療の提供と地域医療への貢献

- (1) 地域の医療機関との連携を深め、地域医療の確保・充実を図るとともに、道南圏域における救急医療、災害医療を支えます。
  - (ア) 医師会をはじめ、保健所や地域の医療機関との連携をより一層深め、地域医療の充実・確保に努めます。
  - (イ) 医療の高度・専門化が進み、複数の医療機関が機能を分担するなかで、他の医療機関と連携して診療を行うとともに、市立函館病院については、3次救急やがん患者に対応する体制を維持・確保してまいります。

#### 2 患者サービスの向上と職員が働きやすい環境づくり

- (1) 患者サービスの向上を図るほか、老朽化した施設設備の更新に努め、職員が働きやすい環境づくりを目指します。
  - (ア) 老朽化した施設設備の計画的な更新を実施します。
  - (イ) 働きやすい環境づくりを目指して職員の心理的安全性を高めます。
  - (ウ) 市立函館病院では、標準化された医療の提供を目的に、クリニカルパスの整備と推進を図ります。
  - (エ) 市立函館病院では、医師の働き方改革を推進するほか、タスクシフト・シェア検討会において業務の効率化を図るための検討を進めます。
  - (オ) 医療従事者間で迅速かつ円滑なコミュニケーションを行うため、市立函館病院では計画的に携帯電話をスマートフォンに更新します。

#### 3 経営の健全化

- (1) 各病院がそれぞれに求められる医療機能を果たしながら、そのサービスを将来にわたり継続して提供していくため、函館市病院事業経営強化プランに基づき、単年度資金収支の改善に努めます。
  - (ア) 市立函館病院では、引き続き単年度資金収支の均衡を目指します。
  - (イ) 市立函館恵山病院、市立函館南茅部病院では、医業収支の改善に努めます。